

## たばこ対策の取組状況について

平成23年度のたばこ対策として、「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」（以下「条例」という。）の周知、卒煙の支援、未成年者の喫煙防止対策などを行う。

### 1 事業者への説明等

#### (1) 事業者向け説明会

##### ア 事業者団体への説明会

県食品衛生協会の地区ごとの講習会など

平成23年度：95回（6月末現在）、平成22年度：277回

##### イ 地域での説明会

地域の商工会議所や商店街連合会など

平成23年度：3回（6月末現在）、平成22年度：26回

#### (2) 条例対象施設への戸別訪問

訪問施設数 平成23年度：2,787施設（6月末現在）、平成22年度：19,372施設

#### (3) 事業者支援

##### ア 分煙技術アドバイザーの派遣

空調設備士などの技術者を「分煙技術アドバイザー」として登録し、各事業者からの希望に応じ施設等へ派遣し、分煙方法等を助言

##### イ 分煙技術相談会の開催

分煙工事や喫煙所の設置など、受動喫煙防止対策の技術的な内容に関する個別相談

##### ウ 分煙技術講習会の開催

建築士、空調設備士などの技術者を対象とした、条例や施行規則で定める分煙の方法、建築基準法、消防法などの関連法規についての講習会

### 2 県民への条例の周知

#### (1) 受動喫煙防止キャンペーン「スモークフリー」の開催

世界禁煙デー及び禁煙週間等における取組

平成23年5月9日～6月10日 横浜公園・横浜開港バザーにおけるキャンペーン  
ほか23件

#### (2) 広報紙等による周知

「県のたより」、「こんにちは神奈川」、市町村広報紙及び団体機関紙等で実施

#### (3) 鉄道会社との連携による周知

駅構内での条例周知ポスターの掲出などを実施

#### (4) 他の都道府県と連携した周知

##### ア 九都県市共同キャンペーン

九都県市で共通ポスターを作成し、共同キャンペーンを実施予定（平成23年9月～11月予定）

##### イ 山静神世界禁煙デー共同キャンペーン

山梨県、静岡県、神奈川県で共通チラシを作成し、5月31日の世界禁煙デーを中心に共同キャンペーンを実施

### 3 卒煙の支援～かながわ卒煙塾

市町村や県内の医療関係者と協働して「かながわ卒煙塾」を開講し、たばこをやめたい方などを対象に、たばこの健康影響や卒煙方法の情報提供、グループワークなどによる卒煙支援を行っている。

#### (1) 対象

たばこをやめたい方や家族、職場などの卒煙を支援する者等

#### (2) 事業の概要

##### ア 卒煙チャレンジ講座

平成23年度：6月19日（受講者33名）、9月3日の2回 開講

##### イ 卒煙フォローアップ講座

平成23年度：7月24日、10月1日の2回 開講

#### (3) 実施主体

主催：公益財団法人かながわ健康財団

共催：神奈川県

後援：横浜市健康福祉局、川崎市、横須賀市、相模原市、藤沢市

協力：(社)神奈川県医師会、(社)神奈川県歯科医師会、(社)神奈川県薬剤師会、(社)神奈川県病院協会、(社)神奈川県看護協会、(社)神奈川県病院薬剤師会、禁煙、分煙活動を推進する神奈川会議、インターネット禁煙マラソン、市町村

### 4 未成年者の喫煙防止対策

#### (1) リーフレットによるたばこについての正しい知識の普及

- ・ 県内小学6年生全員にリーフレット「元気な未来のために たばこのことを考えよう」を配付
- ・ 県内の大学にリーフレット「『たばこ』って、どうなの？」を配付し、新入生ガイダンス等で活用
- ・ 市町村や保育所を通じて子育て家庭向けにリーフレット「きれいな空気をプレゼント」を配付

#### (2) 神奈川力まるごと活用事業～保健福祉事務所長等による高校生への喫煙防止教育の実施 未成年者の喫煙防止対策を一層充実するため、保健福祉事務所長等が講師となつて、県立高等学校における喫煙防止教育を推進

##### ア 講演内容

- ・ 喫煙及び受動喫煙が及ぼす健康への悪影響について（喫煙及び受動喫煙と疾病等との関係、喫煙開始年齢と疾病等との関係）
- ・ たばこをめぐる世界及び日本の動向
- ・ その他

##### イ 事業目標

平成21年度から平成23年度までの3年間で、全県立高等学校（平成23年4月現在144校）で原則各1回以上実施する。

年度	H21年度	H22年度	H23年度	合計
実施（予定）校数	24校	55校	(63校)	(144校)
受講者数	7,090人	18,935人	-	-

※ 144校の内2校は辞退